

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	天龍峡花の郷おもてなしプロジェクト
事業主体 (連絡先)	下村地区活性化委員会
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 ア 特色ある観光地づくり (5)環境保全、景観形成に関する事業 (1)地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	4,260,884 円 (うち支援金: 3,204,000 円)

事業内容

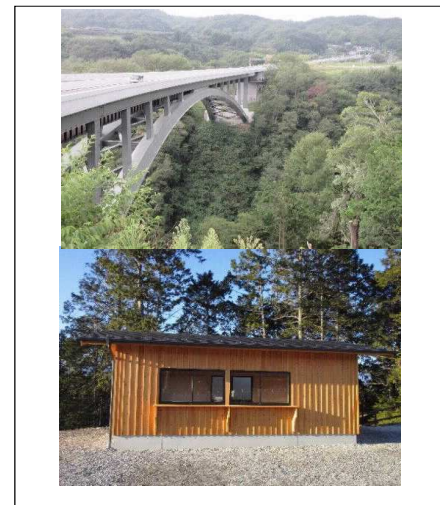
- ・2019年11月17日三遠南信自動車道千代インター及び天竜峡大橋「そらさんぽ天竜峡」が供用され、多くの観光客がコロナ禍の中下村広場に訪れていただいた。
- ・下村広場への来訪者が休息でき交流できる販売スペース。千代地区や竜東、飯伊の観光案内ができるスペースを確保し、イベント開催、天龍川を望む、絶景や心休まる花壇整備を行い、安心してゆっくり楽しむ事のできる空間を確保する。

事業効果

- ① 四季咲き桜最盛期には、SBCテレビ、飯田CATVで生放映してくれた。以来、県北信、中信、南信地方からも桜を観に来てくれた。11、12月2カ月間で約1600名
- ② 地元区民も多くの観光客が来てくれる事に喜び、草刈等地域づくり6/6、9/6、10/23の3回実施し、133名参加し対前年比95%とうなった。
- ③ 千代地区親子ウォーキングラリーが下村広場を中心に行われ地元スタッフ含め、約70名の参加があり、にぎやかに実施できた。
- ④ 「行ってみたい下村」「住んでみたい下村」をアピールでき、地区外からの定住人口の増加を図る基礎となってきた。

今後の取り組み

- ・第35回飯田やまびこマーチが2年ぶりに開催され、4月天竜峡大橋～下村広場～龍江コースと決定し600名限定人数とされた。
- その時、歓迎イベントを開催し、甘酒、お茶、竹の子汁等の接待を行い地域のPRを行います。
- ・飯田観光公社、県外観光バス会社とも連携を取り、地元生産者による野菜、果物直販を行いPRを行います。



【天竜峡大橋と多目的スペース】

【目標・ねらい】

- ①観光客の増加を狙う
- ②地区住民間のまとまりと愛着が増す
- ③下村地区のPRをする
- ④若者の定住を促進する
(2019年1戸)

※自己評価【 B 】

【理由】

- ・コロナ禍の制限がかかっている中、市外客、県外から多くの観光客が来てくれたが、交流イベントができなく残念であった。
- ・イベント交流、絶景年中花がある花壇ができ、来年度からが非常に楽しみである。